

\*\*\* Call for Papers \*\*\*

International Journal of Computer Assisted Radiology and Surgery (IJCARS)  
日本医用画像工学会 (JAMIT) 2017 - 2018 大会特集号

International Journal of Computer Assisted Radiology and Surgery (IJCARS)では、2015 - 2016 JAMIT 特集号の続編として、日本医用画像工学会 (JAMIT) 2017 大会と 2018 大会における優秀発表の特集号を企画しました。この特集の目的は、JAMIT 会員による原著論文を国際ジャーナルに掲載し、その優れた研究活動を国際的に紹介することです。日本医用画像工学会 (JAMIT) 2017 大会と 2018 大会における優れた発表は、ふるってこの特集号へご投稿ください。論文査読は通常通りの基準で実施しますが、迅速な論文掲載のために、予め定めたスケジュールに従って JAMIT と IJCARS が共同で行います。2017 年度大会や 2018 年度大会で発表された優れた研究内容を発展させた論文の投稿をお待ちしています。

本特集号に該当する分野は以下の通りですが、関連分野の研究も歓迎します。

- 画像獲得, 画像再構成
- 画像解析 (セグメンテーション, 位置合わせ, 特徴抽出, 他)
- 計算機支援診断
- 計算機支援手術, 治療
- 計算解剖学, 計算生理学
- 医用画像の可視化, インタラクション, 仮想現実感, 拡張現実感, シミュレーション
- 医療情報 (PACS, IHE, 遠隔医療, E-Health, 他)

投稿要領

原著論文の投稿前, 必ず JAMIT2018 大会の HP ( <http://jamit2018.jamit.jp/> ) を通じて, JAMIT2018 演題登録締め切り日までに演題の登録をしてください。登録は, すべて英文で, 題目, 著者名, 所属, abstract (200~300 words), および連絡先を含めてください。また, JAMIT2018 原稿提出締切日までに大会 HP を通じて英文の extended abstract の PDF ファイルを投稿し, JAMIT2018 では必ず発表 (和・英いずれか) してください。なお, この extended abstract の様式は以下の通りです。

1. 題目, 著者名, 所属, 連絡先
2. 本体の構成は以下の通りとし, Purpose から Conclusion までの総単語数は 500~1000 words とします。  
Purpose  
Methods  
Results  
Conclusion  
References
3. 図表 (合計最大 2 枚まで) を本文の適切な箇所に含むことが可能です。図表番号・タイトル, キャプションは必ず付けてください。
4. 参考文献は”[ ]”を使って[1]から始まる番号を付けてください。
5. 原稿は以下のサイトにある専用のテンプレートを使用してください。様式の詳しい説明もこのテンプレートにあります。 <http://jamit2018.jamit.jp/proceedings.html>

IJCARS 特集号に投稿する原著論文は, **extended abstract** の内容を踏まえ, **その内容を十分に発展させて下さい**。また, 完成した原著論文は, IJCARS 誌ホームページ ( <http://www.editorialmanager.com/cars/> ) を通じて, 締切までに投稿してください。ホームページ内の Instructions for Authors を十分にご確認ください。なお, 個別に締め切りを指定することがありますが, 遅くとも 2018 年 8 月 15 日までとなります。

JAMIT 大会登録用の abstract と extended abstract, および IJCARS 特集号の原著論文は, いずれの場合も投稿時に本特集号への投稿希望を明記する必要があります。HP の指示に従ってください。

スケジュール (予定) (※JAMIT 大会登録用の abstract と extended abstract は上記の指示に従うこと)

- 2018 年 8 月 15 日 原著論文の投稿締切
- 2018 年 10 月初旬 第一回査読結果送付
- 2018 年 12 月中旬 第一回著者修正締切
- 2019 年 1 月下旬~2 月中旬 採択通知
- 2019 年 3 月 論文掲載 (オンライン版)
- 2019 年 5 月 論文掲載 (印刷版)

Guest Editors

清水昭伸 東京農工大学 simiz@cc.tuat.ac.jp  
原 武史 岐阜大学 hara@info.gifu-u.ac.jp  
佐藤嘉伸 奈良先端科学技術大学院大学 yoshi@is.naist.jp

問合せ先

原 武史 岐阜大学 hara@info.gifu-u.ac.jp

